

類別:医療用品(医 05)副木

一般医療機器 成型型副木 JMDN 36204000

MES-PVS (骨盤固定バンド)

【禁忌・禁止】

- 以下の患者には使用しないこと
 - 一気道の適切な確保がされていない意識のない患者
 - 妊娠中の患者(胎児の障害の恐れ)
 - 骨盤開放骨折の患者(損傷した皮膚の炎症の恐れ)

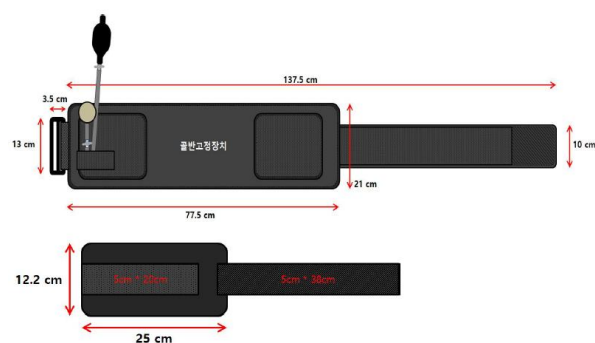
【形状、構造及び原理等】

【概要】

本品は、安定型骨盤骨折及び不安定型骨盤骨折を圧迫して使用する非侵襲性の外部装着型骨盤固定器具である。外部から固定することで、骨盤輪を正しい形状に保持し、また、圧迫して骨盤内の容積を縮小させることにより、出血及び内出血を減少させます。



【サイズ、重量】



重量:770g

【動作原理】

本体のベルトが、装備されたマジックテープで患者の臀部に堅固に固定され、カフが膨張することにより、患者の骨盤を正しい形状で固定します。また、スライドスプリントが、患者の膝部に固定され、患者の下肢の内旋を維持します。

【原材料】

骨盤固定帯(本体):コデーデュラ
カフ:TPU(熱可塑性ポリウレタン)

取り付けガイド:PVC(ポリ塩化ビニル)

バックル:POM(ポリアセタール)

ポンプ:PVC(ポリ塩化ビニル)

空気管:PVC(ポリ塩化ビニル)

空気管キャップ:PVC(ポリ塩化ビニル)

【使用方法等】

【使用前準備】

- 患者を仰向けにまっすぐ寝かせます。
- 患者の下肢の着衣のポケットから全てのものを取り除きます。
- 骨盤骨折の患者の場合、姿勢を変えたり、位置を移動したりする時は、追加の損傷を与えないよう注意します。

【使用方法】

- 骨盤の骨が動かないように注意し、骨盤固定バンドに装着ガイドを取り付けて、患者の臀部にゆっくりと押し込んでいきます。
- 完全に押し込んだ後、装着ガイドを取り外し、骨盤固定バンドの上端が臀骨の上部分に位置するようにします(左右のカフ表示部分が同じ位置に見えるようにします)。
- ベルトの先端をバックルに通し、マジックテープで固定します。
- ポンプを繰り返し握り、骨盤固定バンドに空気を供給します(最大圧力は 500mmHg を超えないようにします)。
- 空気を供給し圧力を加えた後、損傷した骨盤が固定されていることを確認し、空気弁のキャップを締めて患者を搬送します。
- X 線、CT、MRI 検査時にはカフの圧力を維持し、2WAY バルブのキャップを閉じてゲージを取り外し、検査を行います。検査終了後はゲージを取りつけ、2WAY バルブを開けます。

【使用上の注意】

- 患者に側方圧迫骨折が疑われる場合、注意して使用すること(外圧により骨折端の奇形が生じる恐れがあるため)。
- カフは必ず適正圧の範囲(最大圧力 500mmHg)で使用する。
- 患者の移送中は、カフが適正圧で膨張した状態であることを確認すること。
- 本品は再使用可能なため、使用時に異物などが付着した場合はしっかりと拭き取る。

【保管方法及び有効期間等】

高温、多湿を避け、乾燥した場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:ザイコインターナショナル株式会社 DSセンター

電話番号 022-353-7245

製造業者:メスコリア MESKOREA Inc. (大韓民国)

問い合わせ先

ザイコインターナショナル株式会社

電話番号 03-6457-8379 FAX 番号 03-6457-8399

<https://ziecor.jp>